

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	コンビニ（経営者）	・これから更にイベントが多くなるので、一層売上が良くなる。
	○	コンビニ（経営者）	・店の出入口の前面道路工事が終了近くなり、大型クレーン車等の出入りや車の停止等が少なくなったため、売上改善傾向がみられる。工事は来年3月まで続く予定だが、店への車の進入はしやすくなる。道路工事は3年先まで続くので、多少影響は残る。また、新型コロナウイルス感染拡大第3波も気掛かりで、リモート勤務が増えているため、工場勤務の客はなかなか戻ってこないと考えている。
	○	家電量販店（店長）	・東京オリンピックの動向は気になるが、テレビや冬物家電に期待している。
	○	家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスのコロナ禍で旅行が本格的に再開されないままなら、巣籠り需要は継続しそうである。
	○	競輪場（職員）	・特別競輪の売上が、目標額を上回るようになってきている。
	○	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスが落ち着き、ボーナスも支給されれば、客の動きも良くなる。
	□	商店街（代表者）	・Go Toキャンペーンは観光地だけの利益還元で、地元商店街の活性化は図られないため、景気は良くなるらない。
	□	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンが早く手に入るような良いニュースが聞こえてきている。時間が経過すれば良くなると期待しているが、まだしばらくは駄目だろうとみている。
	□	百貨店（営業担当）	・年末商戦や初商を控えているが、新型コロナウイルスの感染者数が拡大している状況下では、景況が急速に回復する見込みはない。不要不急の外出や消費を控える傾向はしばらく続く。
	□	スーパー（商品部担当）	・新型コロナウイルスでコロナ禍が続く限り、大きな変化はないと感じている。地域クーポンやGo To事業など活性化傾向はあるが、来客数減少、客単価増加の売上推移には変化がないとみている。
	□	衣料品専門店（統括）	・現在の新型コロナウイルスに対する不安は、まだしばらくは続く。客もこうした不安があるせいか、買物を大分控えている。現状、マスクは売れているが、単価も低く、売上増につながることは余りない。
	□	家電量販店（営業担当）	・働き方が変化し、依然として家電製品は好調に推移している。パソコン関連商材、調理家電が、特に好調である。また、新型のゲーム機が発売され、来客数が前年比130%で推移している。12月は旅行の動きが厳しいため、その分、大型テレビ、レコーダー等に期待している。
	□	乗用車販売店（経営者）	・地域の自動車業界は、新車、中古車の販売台数が微増し、売上もほぼ横ばいである。逆に、車検等の整備売上が微減なのがつらいところである。
	□	乗用車販売店（販売担当）	・自動車販売は20日を過ぎてから少し落ち着いてきている。組合の皆とも話をしたが、どこも同じ状況のようなので、このまま変わらないのではないかと心配である。
	□	乗用車販売店（販売担当）	・2～3か月で新型コロナウイルスが落ち着くということは恐らくあり得ない。前月、今月はGo To EatやGo To Travelキャンペーンで、当観光地は潤っているが、患者数が増えると、また2～3か月前と同じような悪い状態に戻ってしまうのではないかと心配である。
□	住関連専門店（仕入担当）	・消耗品は節約志向が表れているが、新型コロナウイルス感染防止にかかわる消費や、アウトドアブームは継続しているため、マイナスとプラスの категорияが明確に分かれている。足元の感染状況を見ると、先行きは全く不透明である。	
□	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が2～3か月で収まるとは思えない。幸い、近隣で新規感染者数が増えていることから、現状と同様、様子を見ながらの来客数になると予想している。	
□	一般レストラン（経営者）	・マスク会食や1時間程度で終わりにする会食等、新型コロナウイルス対策を気にしながら外食するくらいなら、しばらくは外食せず、落ち着くまで待つという雰囲気になっている。新型コロナウイルスの感染者数が落ち着くまで、厳しい状況が続く。	

□	一般レストラン（経営者）	・冬になって、新型コロナウイルス、インフルエンザ等、様々な感染症が流行する時期になるので、どうなるかが心配である。
□	都市型ホテル（営業担当）	・今のところ、新型コロナウイルスの感染拡大が収まる気配がない。2～3か月では悪い状況は根本的には変わらないと感じている。
□	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は、一段落したと思われる。
□	通信会社（営業担当）	・業種によって明暗が分かれるが、現況と大きく変化はないとみている。
□	通信会社（総務担当）	・新機種の供給が追いつくまで、3か月以上掛かりそうなので、変わらない。
□	通信会社（局長）	・Go To Eatが一時販売停止になったり、良くなりかけてもすぐに後退することが続いているので、現状のまま推移するのではないかと。
□	美容室（経営者）	・県の補助金支援制度を活用してオゾンによる空間除菌の機器を店に設置した。施術する側もされる側も、新型コロナウイルスのストレス解消に一役買っている。
□	住宅販売会社（経営者）	・今、引き合いが来ている店舗等の話がうまく進んで契約できれば、少しは良くなるという感じがする。ただ、現実には全く変わらず、悪い状況のままである。
▲	一般小売店〔青果〕（店長）	・新型コロナウイルスの感染がますます増えている状況で、感染状況が大分静かになるか、若しくは効き目のあるワクチンを皆が打てるようになるかで、売上は変わる。当店の場合、大きな取引先は結婚式場やホテル等がほとんどなので、かなり響いている。
▲	百貨店（営業担当）	・今後3か月は、新型コロナウイルスの感染に加え、インフルエンザなどのダブル感染も懸念され、来客数は期待できない。また、食品等の必要最低限の買物しかしていない客の行動も目立っている。
▲	百貨店（営業担当）	・今後、新型コロナウイルス感染拡大第3波の影響が出てくると、全体の消費行動が更に悪化することが懸念材料として挙げられる。
▲	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスの感染拡大が予想されるため、やや悪くなる。
▲	コンビニ（経営者）	・緊急事態宣言の発令があるかもしれないし、自粛期間が延びることもあり得るので、来客数は今より更に減ると思う。新型コロナウイルスのコロナ禍が進むと、いろいろな企業の経営も悪化し、客1人1人の収入も減るため、コンビニ業界も悪化するのではないかと予想している。
▲	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの感染者がまた増えてきたので、年末年始は出かける人が少なくなるのではないかと。
▲	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大第3波の動向や影響が、最大の問題である。また、じわじわと影響してきているのが、大手メーカーの在庫増加や新作の製作が進んでいないために、客の厳しい商品選びにますます対応できなくなりそうなことである。先行発注商材のメーカー直送も発生している。
▲	その他専門店〔燃料〕（従業員）	・受注残は伸びておらず、前年比で減少傾向になっている。
▲	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・毎年この時期は、忘新年会の予約である程度は埋まってくるのに、現時点での予約がほぼ皆無である。
▲	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・新型コロナウイルス感染者数が増加しており、今後のイベントや宴会需要が見込めないことから、当面は厳しい状況が続く。出店等の案件は出ているので、先を見越しての投資に思い切れるようであれば、出店のチャンスといえるかもしれない。
▲	観光型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルス感染者がこのまま増加すれば、ロックダウンも含めて、日本経済に打撃を与えかねない。その可能性もぬぐえないので、やや悪くなるとしている。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルス感染拡大の第3波で、宴会場利用の予約はキャンセルが出始めている。宿泊稼働率は約70～80%で、レストランのランチ利用も前年並みの約90%と、回復の兆しが見える。一方、夜のグループ、団体利用は全く戻ってこない。Go To事業の停止や感染拡大第3波など、漠然とした不安感による自粛ムードが続くと厳しい。

▲	都市型ホテル（副支配人）	・宿泊は元々1～2月は閑散月だが、現状、新型コロナウイルス感染者数が連日過去最高を記録するなど、間違いなく予約に影響が出てきている。料飲部門は残念ながら、宴会予約が全く動かず、いつまでこの状況が続くのか不安ばかりが募る。	
▲	旅行代理店（所長）	・やはり、ここ数日の新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、見逃すことはできない。一部Go Toの停止も決まっており、感染の拡大は是が非でも避けたいところである。	
▲	テーマパーク（職員）	・Go To Travelの恩恵で増加傾向だったが、新型コロナウイルスの感染拡大第3波の影響で、来園者数が横ばいから減少傾向になりつつある。	
▲	ゴルフ場（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染者がまた増えてきて第3波となっているので、先行きは悪くなる。	
▲	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・年末年始の売上は期待できない。新型コロナウイルスのワクチンができるまで、我慢の経営しかない。	
▲	設計事務所（所長）	・今年に関しては、従来 of 年末年始の消費が低下することが予想される。新型コロナウイルスの感染状況が収まらないことには景気回復に向かわないのではないかと。	
▲	設計事務所（所長）	・今後の新型コロナウイルス感染の拡大状況によっては、景気の落ち込みが懸念される。今期は乗り越えられても来期はどうか、といったところである。	
×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、個人店並びに中小規模事業者、飲食店等は大打撃を受けている。それなのに、国会議員は給料が下がらないというのは、どういうことなのか。国民が一番つらいときに、国会議員がのん気にしている状況はあり得ない。	
×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・現時点では、2～3か月後にGo To Travel事業は終了となる。また、インフルエンザと新型コロナウイルスの流行状況も不安材料ではある。こうしたことから、当社のような観光業は、消費の下支えをしていたGo To Travel宿泊補助金や地域共通クーポンが使えなくなると、現在より格段に景気が悪くなる。	
×	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの影響がどうなるかは、今後の感染状況次第で、結果は多少変わる。今月下旬に市役所が店のすぐ近くから移転した影響が甚大で、この影響はずっと続くので厳しい。	
×	衣料品専門店（販売担当）	・安全安心の経済活動や外出をできるような環境を整えない限りは、今の状態のまま、どんどん悪くなっていく。このままでは、店が存続していけない状況になる。	
×	住関連専門店（店長）	・新型コロナウイルス感染拡大第3波が収束しないため、年末年始の繁忙期は、例年よりも大幅に売上が落ちることが予想される。	
×	スナック（経営者）	・例年であれば今くらいには、年末年始の予約がたくさん入っているが、それがまだ一切入っていない。この先の景気は悪くなる。	
×	都市型ホテル（経営者）	・Go To Travel、Go To Eatの迷走や、新型コロナウイルスの感染状況の悪化で悪くなる。	
×	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者が一層増加すると考えられるため、悪くなる。	
×	旅行代理店（従業員）	・2～3年後が不安である。	
×	タクシー運転手	・新型コロナウイルスが収束しなければ、悪い状態は、まだまだ続く。	
×	タクシー（経営者）	・昼も夜も人の動きが悪いので、この先も悪い。	
×	タクシー（役員）	・新型コロナウイルスの影響と国の政策の程度が低いいため、悪くなる。	
×	通信会社（経営者）	・今回の新型コロナウイルス感染拡大第3波は、誰が考えてもGo To事業が原因であることは分かる。同等の感染率圏内でのキャンペーンとかにしていれば、もう少し違った結果になっていたのではないかと。結果、経済も救えておらず、感染も抑えられていない。国の財源を浪費するだけにならないことを祈るだけである。この先3か月も厳しい期間になる。	
×	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンができたとしても、そう簡単に、この大きな打撃が改善されるとは見込めない。	
×	ゴルフ練習場（経営者）	・外出自粛が当分続くため。	
企業	◎	—	—

動向 関連 (北関東)	○	金属製品製造業（経営者）	・今月より良くなるように、社員一同努力している。その成果が出そうである。
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・新規量産アイテムの前倒し生産要請もあり、部署によっては休日出勤等で増産対応する必要が出てきている。
	□	食料品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響がどうなるか不安だが、いろいろと工夫して、前年並みで乗り越えられるのではないかと。
	□	化学工業（経営者）	・前年並みに戻った現状を維持するのが精一杯と考えているので、変わらない。
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・落ち込みもなく稼働している。
	□	輸送用機械器具製造業（経営者）	・取引先のほぼ全てが悪い状況で、今後2～3か月先に良くなるとは思えない。この状況がしばらく続く。
	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・しばらくはまだ、新型コロナウイルスの影響が続く。
	□	建設業（開発担当）	・今期発注額は前年比30%増となっているが、これは自然災害による復旧工事によるものである。10年来の建設業不況で企業数が減り、受注したくても人員不足で思うように受注できない。また、新型コロナウイルスによるコロナ禍の問題で、経営の先読みは大変難しい状況が続いている。
	□	輸送業（営業担当）	・今後は冬物衣料や暖房器具などの輸送や年末年始に向かい寝具、初売り用の家電、特に、白物家電や高価掃除機などの輸送が、前年並みに確保できる予定である。
	□	社会保険労務士	・新型コロナウイルスのワクチン開発の話がいろいろと出てきているが、一部でクラスターが発生したりしている。回復基調だろうが、かなり弱いのではないかと。
	□	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・特段の変化はみられない。
	▲	金属製品製造業（経営者）	・例年、11～12月と比べて1～3月は売上が悪い。ただし、このところ、見積依頼が多いので、やや悪い程度かもしれない。
	▲	建設業（総務担当）	・先が見通せない。
	▲	不動産業（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第で、今後も中止や延期になる業務が出てくる可能性がある。その上、テナント各社の事業見直しで退去等の話も少し始めているため、やや落ち込みそうである。
	▲	広告代理店（営業担当）	・年末年始の大きな商戦のなかで、人の動きがこれ以上止まるとなると、経済への打撃は相当大きい。
	▲	経営コンサルタント	・最近、新型コロナウイルスの感染者が再び増加しており、先行きの見通しが立たなくなっている。飲食店や人的対面が必要な業態は、来客数次第なので、大きな不安が生じている。今後も引き続き、廃業者が増える。
	▲	司法書士	・全体的にはやや悪くなると思うが、仲間の製造業の経営者等をみていると、以前よりは仕事に戻ってきているようである。特に、車関係は回復してきている感があり、これから少しずつ戻っていくような感触がある。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	・住宅関連の仕事が激減している。新型コロナウイルスの影響で病院が赤字になり機械の購入が減っているため、医療関係も落ちている。かなり厳しい状況が今後も続く。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	・主要取引先が、「新型コロナウイルスの影響で新規受注が悪化している」と話している。
	雇用 関連 (北関東)	◎	—
○		人材派遣会社（経営者）	・これから年末年始に向けての商材が、多少目立って伸びていくと思われる。衣料品や食料品関係は、ほぼ横ばい状態で推移していくとみている。衣料品もだが、電子や機械関係、自動車部品等の生産における部品の調達が急がれる。これらの需要、受注が増えていくと思うので、やや明るくなるかと思われる。
○		人材派遣会社（管理担当）	・自動車部品関連の派遣、請負事業で、生産計画が現状より増産されるため、やや良くなる。
□		人材派遣会社（経営者）	・特別忙しいということもないと思うが、新型コロナウイルス次第なので、どうなるか分からない。
□		人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス感染者数の増加に伴い、業績回復による増員は当面見込めず、現状同様に退職者の補充や退職者の代替要員としての募集にとどまる状況が続くのではないかと。

□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染拡大の影響が続いており、改善が見込めない状況である。製造業では受注減少の影響により、新規で求人募集するまでには至っていない状況である。
□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの感染拡大が不透明なことから、現状の人数で対応し、新規募集までには至らない。
□	学校〔専門学校〕（副校長）	・新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、しばらくは様子見の経済活動になっていく。
▲	*	*
×	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・新型コロナウイルスの影響で、飲食店を始めとするサービス業からの広告キャンセルが相次いでいる。